

01 教会ニュース

いのちのみことばと神の力あるわざを込め
終わりの時に全世界のすべての民に父、子、聖霊の三位一体の神の働きを伝えてきた「万民ニュース」がいつしか700号を迎えた。

02 いのちのみことば

全き善を心に耕すには
最高の善を心に耕すには、何としてでも人にいのちを与えようとして神の栄光を求め、相手の心を顧みなければならない。

03 祝福の秘訣

神の力の生き証人
主の愛と創造主の神の力で答えられていやされ、幸せの主人公になった証し人になってみる。
支教会10月スケジュール

04 証し特集

「神様の祝福は続いています！」
「万民ニュース」で証して神に栄光を帰した後、下さった恵みに感謝して生きていくので日ごと祝福があふれているという聖徒の告白。

万民ニュース

第155号 2015. 9. 27.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7063

www.manmin.org

「たましいまで幸せになる良い知らせがあふれています！」



32言語で発刊されている「万民ニュース」は全世界の人々に創造主の神とイエス・キリストを伝えるためにみことばと力あるわざなど生命力あつて差別化されたコンテンツを届けている。

いのちを与える新聞、 「万民ニュース」700号を迎えて

全世界の魂が神の愛で満たされるように32言語で発刊されている「万民ニュース」が700号を迎えた。

「万民ニュース」は読むほどに信仰が増し加えられる生命力あるコンテンツで、神を知らない人々だけでなく、信仰の成長と恵みを慕う聖徒にとって大きい力になってきた。1面には海外の連合大聖会、牧会者セミナーとハンカチ集会など、万民中央教会の神の力ある働きに関する記事と教会行事のニュース、2面には答えと祝福の道を提示する堂会長イ・ジェロク牧師の説教、3面には心を真理に変えさせることで世を従えて支配するノウハウが込められた企画特集、4面には全世界の万民の聖徒が神の愛を体験した信仰の証しが載っている。

全世界の魂が「万民ニュース」を通して改宗し救いの道に導かれている。昨年7月、ヒンズー教徒だったインドのウィジェイ・ラクシミ聖徒は隣人が渡してくれた「万民ニュース」タミル語版を読んで「この内容が事実ならば、神様は本当に生きておられて、私の願いもかなえられるだろう」と

結論を下してチェンナイ万民教会を訪れた。信仰生活を始めてメッセージを聞き、いやしの祈りを受けると、家庭と借金の問題が解決されて、息子の皮膚病までいやされた。彼女がキリスト教に改宗したのは言うまでもなく、ご主人も伝道されて、一緒に主の愛のうちに以前は感じられなかった幸せを味わっている。

この他にも「万民ニュース」を通して神を見つけて体験することで、以前とは違った生き方をしている人が数えきれないほど多い。クアンジュ万民教会のパク・ウンギョン勸士は「家に帰る途中、バスの停留所である方が『万民ニュース』を持って立っていて、いっぺん読んでみて下さいました。厳しい暮らしにやつれ苦しんでいた私に、主がまず御手を差し伸べてくださった愛であることを後で悟りました」と言った。

その後、彼女はイ・ジェロク牧師の証し手記『死の上がり框で味わう永生』を読み、「十字架のことば」の説教テープを聞いて祝福された。心臓病、胃腸病もいやされて、今は憂い、心配なしに信仰生活をしながら、ひまひまに「万民ニュース」を手渡して主の愛を分かち合っている。

また、聖徒は「万民ニュース」に掲載さ

れたいのちのみことばと証しを握って祈り、信仰の成長に積極的に活用している。

大阪万民教会の岩本洋子執事は「信仰生活に大変役に立つものです。主と万民の働きを伝えるのに証しが役に立つし、自分が試みにあった時も、心に刻んだ証しを取り出して、乗り越えるのに役に立っています。様々なテーマでわかりやすくまとめてくださり『万民ニュース』は万民の素晴らしい霊の糧だと思います。伝道する時も主の恵みに感謝し、主とお配りする方々を覚え、祈りながら感謝しながら配ると、太陽の周りの虹をよく見ました！他教会の方々からも反響があつて大変嬉しく思っています」と語った。

イスラエルのヘブライ語翻訳者リナ・タバクは「説教でクリスチャンの生き方に欠かせない秘訣を学んでいます。息子がイ・ジェロク牧師先生の時間と空間を超えた祈りで神様の奇跡的ないやしのみわざを体験したので『万民ニュース』の証しはさらに感動的です」と語った。

「万民ニュース」は韓国語、英語、中国語(簡、繁体字)、ロシア語、スペイン語、タガログ語、日本語、フランス語、ヒンディー語、タミル語、ポルトガル語、オランダ語、デンマーク語、フィンランド語、エストニア語、ブルガリア語、ウクライナ語、ヘブライ

語、ウルドゥー語、タイ語、ベトナム語、モンゴル語、インドネシア語、ピサヤ語、ミャンマー語、スウェーデン語、アラビア語、ネパール語、ドイツ語、イタリア語、シンハラ語の32言語で発刊され、聖潔の福音と神の力あるわざを慕う教会と牧会者に活用されている。

ネパールのイ・ヘチョン牧師は「路傍伝道の時も、牧会者と支教会の聖徒にも『万民ニュース』を渡しています。新聞を読んだ他教会の方や神様を信じていない人たちが関心を持って、電話で問い合わせしてきたりもしています。この新聞を大切に思っている聖徒の皆さんを見ると幸せです」と語った。韓国語版は1987年5月17日「万民中央ニュース」として創刊され、2009年10月には「万民ニュース」と名前を変更、毎週インターネットと紙の新聞で同時発刊、文書宣教の一翼を担っている。また、世界教区化に歩調を合わせて、恵み深いニュースと証しをリアルタイムで受信し、さらに素早く報道しようと、全世界にネットワークを拡大している。

この世のどんな新聞も提供できない、まことのいのちと幸せな知らせが込められた「万民ニュース」を通して霊の信仰が育ち、喜びあふれる聖霊のみわざが炎のように起こることを祈る。

全き善を心に耕すには



堂会長イ・ジェロク牧師

「神は光であって、
神のうちには
暗いところが少しもない。
これが、
私たちがキリストから聞いて、
あなたがたに
伝える知らせです。」
(第一ヨハネ1:5)

一般的に、自分の感情を抑えてこらえる人はいい人と言われている。しかし、神のことばに照らしてみれば、それは全き善になれない。神が認められる善とは、悪を行う相手によってどんな時も心が穏やかでなくなったりすることがないのはもちろん、かえって良い言葉と行いで相手に感動を与えることである。さらに敵のためにいのちまで渡せる最高の善を、神は望んでおられる。

それなら、神の子どもとして全き善を心に耕すために、何をチェックしなければならぬだろうか？

1. 自分は相手にいのちを与えようとする心なのか、でなければ相手を抑えつけようとする心なのか

〈ヨハネ6:63〉に「いのちを与えるのは御霊です。肉は何の益ももたらしません。わたしがあなたがたに話したことばは、霊であり、またいのちです。」とある。御霊はいのちを与えるものであり、相手

を力づけて恵みに満たされるようにし、変えられて永遠のいのちを得させる。

イエス様はいたんだ葦を折ることなく、くすぶる燈心も消すことがなかった。罪人の烙印を押された姦淫の女にも、師を売り渡して裏切るイスカリオテ・ユダにも、ことごとく是非を問い詰めるパリサイ人と律法学者たちにも、いのちを与える道を開こうとされたのだ。これが善なる方、イエス様のお心である。

一方、心に善がない人はいたんだ葦はみつもないと折ってしまい、くすぶる燈心は煙、すすをなくそうと消してしまふ。つまり「私が正しい」ということを主張するために、自分と違う他の意見は無視して抑えつけようとする。

私たちが使命を果たしていると、性格が合わない人に出会うこともある。その時、自分の主張を前面に出して、相手を抑えつけようとしたことはないだろうか？

たとえば、会議をしているとある人が反対意見を主張する。肉の思いを働かすと「あの人はことごとく私の意見に反対してる。私を無視してるのか」と心が穏やかでなくなる。すると相手の意見をよく聞いてみることもなく、一気に切って話を遮ってしまったことはひょっとしてないだろうか？

また、心に善を耕していないほど、いのちを与えるふりをしながら抑えつけようとする姿も出てくる。たとえば、互いに性分が違ってよくぶつかるAとBがいるとしよう。ある日、目上の人がAに「Bさんは元気にしていますか？」と尋ねる。

その時、Aが待っていたかのように「ちょうどBさんのことがもどかしくてお話ししようとしていました。この頃、集まりにもあんまり来ないし、人とぶつかって周りの人が困っているので、Bさんをちょっと助けてあげてください」と答える。自分がぶつかっているのに、Bのゆえに周りの人が困っていると、自分のせいにはしないで人を引っ張り込むのである。

これは目上の人がBを指摘して抑えてくれたらという心なのに、そんな自分を発見できないから「私はあの人のために心配して良いことを言った」と錯覚して生きていく。このように言葉と行動が相手にいのちを与えようとする善なのか、相手を抑えつけたいと願っているのか、チェックしなければならぬ。

2. 神の栄光のために働くと言いながら自分が栄光を受けようとする心はなかったのか

〈第一コリント10:31〉に「こういうわけで、あなたがたは、食べるにも、飲むにも、何をするにも、ただ神の栄光を現すためにしなさい。」とある。信仰がある聖徒は神の栄光を現すために生きていく。それで、食べて眠るのも健康で忠実に働くためなので、このような心の時は神が栄光を現す香として受けてくださる。しかし、うわべでは神のわざに忠実であるが、心では自分の栄光を求めているので、天の報いにならない時がある。

奉仕して施しをして、伝道して魂を顧みることはまことに尊いことである。私たちが忠実に働いて魂が救われて祝福され、教会がリバイバルするなら、それだけ神の栄光を現して、私たちにも霊肉ともに祝福が臨む。このような忠実の行いの中に、ひょっとしてでも自分の誇りと栄光を求める心はなかったのか、チェックしなければならない。たとえば、伝道対象者がいて、熱心に祈って断食しながら、時に応じて必要なものを提供して献身的に顧みたら、その人が間もなく教会に来そうになったとしよう。ところが、ある日、その人を他の人が教会に登録させたのだ。この時、善を心に耕した人なら「私があの方を伝道しようとどんなに努めたのか知っているはずなのに、自分の名前前で横取りするなんて本当に厚かましい」と気を悪くしない。

他の例として、区域長が忠実に働いてリバイバルもして、区域員の信仰も育ったとしよう。ところがある日、組織が改編されて、自分が熱心に顧みだ区域を、他の人が引き受けるようになった。この時、ただ神の栄光と魂のための心なら、自分が担当していた区域員が良い区域長に出会って、もっと熱心に信仰生活することを期待しながら、後任者によくつなごうとするだろう。しかし、「私がリバイバルさせて顧みて働き人に育てたのに、私の労苦は無駄になるんだ。私の区域は狭くなったんだ」とむなしく思うなら、それだけ自分の栄光を求める心である。

このように自分の栄光を求める心があるなら、熱い心で忠実に働いていても、ある瞬間移り変わることもある。実がすみやかに現れなかったり、その実が現れても自分の功として帰ってこないなら、気を落として「疲れた、大変だ」と熱さも冷めてしまふ。このように自分の栄光を求める心が少しもなく、ただ神の栄光だけを求めてこそ、神が永遠の報いと栄光として返すことがおできになるのだ。

3. 自分は相手の心を顧みる人なのか、でなければ相手が自分の心を顧みてほしいと望んでいるのか

〈使徒20:35〉に「受けるよりも与えるほうが幸いである」とある。私たちが使命を果たしていると、自然に受けるよりも与えることにさらに努めるようになる。信仰が弱くて問題がある聖徒にもっと気を遣って、切に祈って顧みる。

ところが、ある瞬間御霊に満たされなくなると、受けようとする心のほうが大きくなる時がある。「これまで懸命に走ってきたのに、私はどうして祝福の実がないんだろうか」と思うようになって、肉の思いが次から次へと浮かんで苦しめるのだ。「私は今まで人より熱心に忠実だったのに、誰もわかってくれない」と力が抜けてしまふ。そうしながら、前は区域員の問題が先だったのに、その時からは自分の訓練と困難が先になる。「教区長は私のために祈っているのかしら？他の人が心の訓練を受けていると、よく訪問もして断食までしてくださったのに、私はこんなにつらいのに無関心じゃない」と思う。誰かにもっと頑張るようにと勧められると「私のことも知らないくせに責めることばかり言う」とさびしくなる。このように長い間働き人として忠実に働いてきて、多くの善のみことばを聞いて学んだとしても、その善を自分のものにしておかないなら、訓練を受けるとき、そのまま現れる。相手の心を推し量って顧みるより、誰かが自分の心をわかって仕えてほしいと願うのだ。

イエス様は十字架につけられた時も、苦しみによってうめかれたのではなく、悲しまれる父なる神の心を慰めるために、また残して行く人々のために祈られた。自分の苦しみより他の人の苦しみが先に見える心、相手の心を推し量って助けようとする心、まさにこのような善の心を慕って心に耕して実践してこそ、すみやかに全く聖なるものという実として出て来ることができるのだ。

愛する聖徒の皆さん、
神はどんな悪もなく、移り行く影もない、全き光であられる。また、ご自身が聖で完全であるように、愛する子どもたちも聖で完全であることを望んでおられる。一瞬一瞬自分の心と口、行いをチェックして、すみやかに霊的成長を遂げ、頭でだけ知っている善や自分の義と枠から出て来た肉の善でなく、全き善を心に耕されるよう、主の御名によって祈る。



Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: jujinkyung@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcnetv.org
e-mail: webmaster@gcnetv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ピン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クワ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048

4面に続く

第344号の証し人

バージニア執事(海外教区、コンゴ民主共和国)



2002年夏、フランスにいた母が白血病にかかったという悲しい知らせを聞きました。母は薬を飲んでいやされるために努力しましたが、かえって病状は悪化しました。まともに食事できなくてしばしば嘔吐するので、極度に衰弱して体重が100kgから38kgまで減ったのです。結局、母は身辺を整理して、遺言状と貴重品を韓国にいる私に送りました。

2004年5月、私は「第12回イ・ジェロク牧師2週連続特別リバイバル聖会」の時、母の写真の上に堂会長イ・ジェロク先生の祈りを受けた後、信仰の行いを熱心に行っていました。すると2006年の秋、母の体に顕著に力が与えられて太り始めると、奇跡のようなみわ

「いやされた母のことを思うだけでも幸せです」

ざが起きたのです。2007年6月、定期検査の結果、がん細胞が発見されなかったのです。ハレルヤ！

2015年8月現在も、母(写真右)は健康で、インターネットで万民中央教会の礼拝をささげて、堂会長先生の信仰書と「万民ニュース」を読んで恵みを受けています。このようにいやされて健康な母のことを思うだけでも、心から感謝があふれて幸せです。

この後、私も霊の信仰が成長して、主日夕方礼拝のフランス語通訳と海外教区の聖徒訪問の時、必要に応じて通訳奉仕をしながら幸せな信仰生活をしています。愛する子どもに良いものだけ下さる三位一体の神様に、すべての感謝と栄光をお帰しします。



第509号の証し人

シティーバブ執事(インド・チェンナイ万民教会)



私は主を受け入れる前、アルコール依存症と麻薬服用で家族にひどく怖がられていた存在でした。いつも酒に酔って、夜になると家内と息子たちに刃物を突きつけて殺すぞと脅迫するなど、暴力を日常的にしながら生きていたからです。酒を飲まなければ頭痛がして手の震えがひどくなるから、どうしても飲んだりしました。

だから、家族は私(写真後列一番左)のために心の苦しみの上に、病気による苦しみまで非常に大きかったのです。家内は甲状腺と心臓の疾患で呼吸が苦しく頻尿などでつらい思いをしていたし、長男は視力落下と頭痛で、次男は夢遊病で夜歩き回ることが普通でした。ところが、2007年11月に伝道されてチェンナイ万民教会で信仰生活を始めた後は、20年間依存していた酒と10年以上服用していた麻薬を薬に断ち切れたし、

「教会で忠実に仕える働き人の家族になりました」

家内と息子たちの病気も完全にいやされました。その後、私の人生は180度変わって、信仰生活はもちろん、オートリキシャの運転をしながら誠実な一家の長になって、家族もとても幸せになりました。

2014年末には、ヒンズー教徒で偶像礼拝がひどかった一番上の兄の家族と父まで伝道されて、同じ教会で信仰生活をしているのですから、本当に感謝です。今は家族全員が教会の働き人になって、私は男性宣教会の会長、家内は女性宣教会の会長と教会学校教師、聖歌隊員として奉仕しているし、長男は青年部の賛美チームで活動しています。

ヒンズー教徒だった私たちが主を受け入れることで霊肉ともに祝福された家庭になれるように導いてくださった三位一体の神様に、すべての感謝と栄光をお帰しします。

第543号の証し人

キム・ソクホン執事(マサン万民聖潔教会)

経済観念がまともに形成されていなかった青年時代、私は意欲だけ先立って無分別なカード使用と保証、無理な事業などで、日増しに経済的に困っていきました。

2001年に結婚した後も、借金を返そうとカードローンまでして株式に投資しましたが、結局借金だけが雪だるまのように増えました。通っていた会社をやめて、退職金で借金を一部清算して、より多くの収入を得るために事業をしようと決心して、健康食品の専門店をオープンしました。ある程度安定したのでまた株式に投資して、再び膨大な借金を負いました。そんな2008年11月、店舗に火災が起きましたが、驚くべきことにすぐ隣の建物は焼けたのに、うちの店舗だけは何ともありませんでした。隣の建物とはわずか8センチの隙間でしたが、うちの建物に火が燃え移らないように神様が守ってくださったのです。

この出来事で私は、神様が堂会長イ・ジェロク牧師先生を通して祝福の秘訣を何度も教えてくださったのにもかかわらず、これを無視して正道を歩まず、自分の欲のとおり生きてきた過ぎし日を徹底的に悔い改めて立ち返りました。その後、(株)ソウル中央アセットのマサン支店に入社しましたが、尊い訓練を受けた者として祝福をいただき、困っている隣人を顧みて神の国に蒔こうと努力しまし

た。愛なる神様は驚くべきことに最初の月から会社全体で2位になるよう祝福してくださいと、入社1年で借金を全部返して昇進する祝福を下さいました。神様に蒔けば蒔くほど、祝福はあふれていきました。

2015年5月には、自分の心の悪をさらに深く発見して、美しい御霊に属する心に変えられようと切に走って行くきっかけがありました。息子ジフンが(5歳)が肺炎と診断されて、7日間全身が火のように熱くなり、食べることも眠ることもできず、しきりにうわごとを言って、脱水症状まで現れました。唇は乾いて割れて血が出るし、のどがはり裂けるような咳をしました。横隔膜まで肺炎の菌が広がって、肝臓数値も正常の4倍まで上がりました。私たち夫婦はすぐに断食に入って、鈍くなった心と霊的な高ぶりを発見したし、私のせいでと悟って心を砕いて罪を告白したところ、熱が下がって完全にいやされました。それ以降、へりくだって感謝の心で献身しようという熱い心で走って行きました。その結果、6月初め、私は御霊に属する心に変えられる祝福をいただきました。

このようにすべての訓練と逆境はすべて主の愛だったのです。御霊の人に変えられるまで寛容を尽くして待つてくださった三位一体の神様に、すべての感謝と栄光をお帰しします。

「過ぎし日の訓練と逆境はすべて主の愛でした」



10月支教会スケジュール

10月18日(日)	沖縄万民教会	権能いやし聖会(講師:山下好美牧師)	10月25日(日)	名古屋万民教会	癒しの集会(講師:時國みや子牧師)
10月25日(日)	舞鶴万民教会	リバイバル聖会(講師:キム・モニカ牧師)	10月25日(日)	東京万民教会	権能いやし聖会(講師:崔ビョンラン牧師)
10月25日(日)	大阪万民教会	リバイバル聖会(講師:キム・マルコ牧師)	10月28日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳 承吉牧師)
10月25日(日)	東京田端万民教会	特別いやし集会(講師:鄭 庚泰牧師)	10月28日(水)	松本万民教会	リバイバルいやし集会(講師:伊藤正明牧師)

「わが主に出会って 人生変わった～」

700

Congratulations

700号を迎えるまで「万民ニュース」に載せられた証しのうち数編を選んで、当時を回顧し、今の変えられた彼らの人生と祝福を通して愛の父なる神様に感謝と栄光を帰す。

第97号の証し人

チョ・ヒョンスク勸士(カナン宣教会総指導教師、女性宣教会総連合会長)

1991年、生後2か月になった娘が「喪失性頻脈」という心臓病を持って生まれたことを知りました。この病気は完治できず、手術に成功しても長くても18歳までしか生きられないと言われました。1993年初め、隣人から堂会長イ・ジェロク牧師先生の「十字架のことば」の説教テープをもらった私は、聞いた瞬間、もやもやしていた胸がすっきりしました。そして説教後のいやしの祈りを受けたら、ハッカ飴を食べたようなさわやかさが頭からつま先まで臨みました。ただ一度の祈りで、それまで私を苦しめていた目の痛みとアレルギー性鼻炎、主婦湿疹など、すべての病気がいやされたのです。

その年の5月3日、国民日報に掲載されていた「第1回イ・ジェロク牧師2週連続特別リバイバル聖会」のお知らせを目にしました。うれしくなって時計を見ると、最初の集会の開始30分前でした。あたふたと娘を連れて万民中央教会を訪ねました。メッセージに恵みを受けて、毎時間心を砕いて罪を告白し、みことばどおり生きようという覚悟と力が湧いてきました。

1993年5月30日、家族全員が教会に登録した後、堂会長先生が説教後にしてくださるいやしの祈りを信仰によって受けると、驚い

「神様の栄光のための人生、 幸せです」

たことに娘の心臓病がいやされ、今まで元気です。その後、神様の恵みに感謝して主のわざに忠実に励んでいた私たち夫婦は、困難なこともありましたが、堂会長先生が取り次いでくださるいのちのみことばを握って、感謝しながら自分たちの信仰を顧みて祈ると、かえってたましいに幸いを得ている祝福が臨みました。

息子ソン・スン Chol 兄弟は中高生時代、世の友だちと付き合いすぎてきましたが、牧者の愛を悟った後はすみやかに変えられ、今は教会の常勤職員になり、青年宣教会連合会長としても忠実に仕えています。また、娘ソン・ジヒョン伝道師も主のしもべになって、主に受けた恵みと愛を人々に伝えていきます。夫ソン・ソッキル長老は男性宣教会総連合会長と1青年宣教会指導教師として、私は女性宣教会総連合会長とカナン宣教会総指導教師として献身しています。

いのちの牧者に出会えなかったならば、今の私たちの家庭はなかったでしょう。牧者の愛で御霊の人と全く聖なるものの心に変えられ、ただ神様の栄光のために生きていく家庭へと導いてくださった三位一体の神様に、すべての感謝と栄光をお帰しします。

第183号の証し人

パク・ジェウ執事(2-3男宣教会宣教会長)

私は1998年、万民中央教会の礼拝に出席して、堂会長イ・ジェロク牧師先生の説教を聞いて心の休みを得て、胃腸障害と腰痛がいやされました。

当時、私たち夫婦は結婚して2年過ぎるまで妊娠のきざしがなくて悩んでいました。ところがある日、夢に堂会長先生がひとりの赤ちゃんを右腕に抱いて来られて、私に渡しながら「イエリンと呼んでください」と言われました。その後、家内に体に異常を感じて病院へ行きましたが、妊娠6週目だったのです。

今は神様がさらに男の子と女の子を下って、幸せな家庭になりました。子どもたちは元気で優しく育っています。主に受けた恵みに感謝して、完全に主日を守ることと十分の一献金をこごとくささげるのはもちろん、時に応じて物質で蒔いて、祈りをやめなかったら、神様は乏しいことなくいつも満たしてくださいました。

今後も宣教会と区域員を牧者の心で顧みて、受けた恵みに報いようと思っています。祈りに答えて祝福された三位一体の神様に、すべての感謝と栄光をお帰しします。

「幸せ一杯のうちの家族、 神様の恵みです」



第620号の証し人

ソフィー・アチエン聖徒(ケニア・ナイロビ万民教会)



2013年4月、私は妊娠7週目といううれしい知らせを聞きました。その後、検査の結果、男の子だとわかりました。でも、私は男の子より女の子を産みたいと切に願いました。

2014年1月5日、「再創造のみわざ」についての説教を聞いて、堂会長イ・ジェロク牧師先生に現れる神の力を通して、胎の男の子が女の子に変わるという確信が湧きました。それで、信仰によって祈っているうちに1月17日、金曜徹夜礼拝の時、「万民マガジン」を見て、堂会長先生のいやしの祈りを受けました。当時、出産の時が近づいていたにもかかわらず、

「神の力で授かった娘、 かわいく育っています」

私は男の子が女の子に変わったことを完全に信じました。次の日の夜11時に出産しましたが、はたして3.600gの元気でかわいい女の子だったのです。娘はよちよち歩きしながら元気に育っています。賛美とお遊戯が好きで、泣いていても万民中央教会の金曜徹夜礼拝2部の動画を見せれば、聖霊に満たされて賛美している聖徒さんたちの姿に泣きやんで喜びます。私も祝福されて、賛美リーダーの使命を果たしています。生きておられて信仰のとおり働いてくださる三位一体の神様に、すべての感謝と栄光をお帰しします。

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会
〒716-1321 岡山県高梁市有漢町有漢3206
T) 0866-57-9691

・イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト沖縄万民教会
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472